



目次

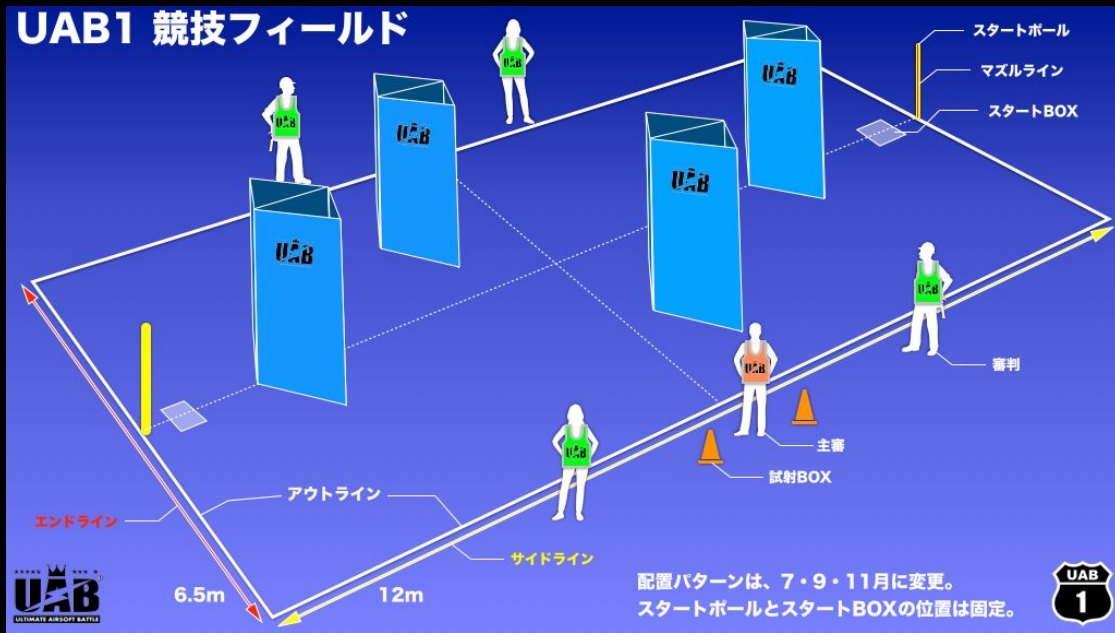
- 【1】 競技概要
- 【2】 競技フィールド
- 【3】 大会の進行
- 【4】 試合の開始
- 【5】 試合開始前の待機姿勢
- 【6】 試合結果の決定
- 【7】 禁止行為およびペナルティー規定

【1】 競技概要

- 予選リーグ、決勝トーナメントの形式で行う。
- 試合時間は、2分間とする。

【2】 競技フィールド

- 横12m、縦6.5mの範囲を「UAB1 競技フィールド」とする。
- 1on1競技で使用可能なフィールドは、運営が指定したエリア内のみとする。
- スタート位置は、あらかじめ決められたポジションとする。
- 「UAB1 競技フィールド」内に、「UABトライアングル（バリケ）」を配置する。配置パターンは、大会前に変更する。（下図参照）



【3】 大会の進行

●予選ブロック内総当りにて順位を決定

- ※クジ引きにより予選ブロックを決定
- ※ブロック最小構成3名～参加人数に応じて変動
- ※引き分けによる再試合はありません

各予選ブロック上位1名～2名（参加人数に応じて変動）が決勝トーナメント進出

- ※①勝率（勝利数、引分数、敗北数）の高いプレイヤーが上位
- ※②ペナルティの少ないプレイヤーが上位
- ※③勝利した試合終了時のタイムが速いプレイヤーが上位
- ※④以上が同率の場合はじゃんけん一本勝負にて勝ったプレイヤーが上位

●決勝

トーナメント形式にて順位を決定。

※各対戦は1本勝負により勝敗を決定

※2分間で決着が付かない場合、スタート位置を入れ替え、2分間の再試合を行う。

※再試合で決着が付かない場合は、ジャンケンによって勝敗を決定する。ただし、準決勝は再試合を2試合(本戦含む合計3試合)までとし、決勝は再試合を3試合(本戦含む合計4試合)までとする。

●ランキング大会 獲得ポイント

参加：10P

予選：予選ブロック内の順位ポイント（勝利ポイントはつきません）

決勝：決勝トーナメントにおける勝利数×10P + 上位入賞ポイント

※3位決定戦における勝利ポイント(10P)も加算

★予選ブロックポイント

1位：50P

2位：40P

3位：30P

4位：20P

5位：10P

6位以下：0P

★上位入賞ポイント

1位：100P

2位：60P

3位：30P

◎新設ミッションポイント(全参加大会累積加算)

★ジャイアント・キリング・ポイント：20P

トップランカーに勝利した回数×20P

ミッションクリア条件

2017年シリーズチャンピオンの「あらちゃん選手」と、第1回UAB1全国ランキング戦10位以内のトップランカーに勝利した場合、勝利数×20P

※予選ブロック、決勝トーナメント、双方で適用される

※対象のチャンピオンとランカー同士の対戦、ならびに対象ランカー同士の対戦には適用されない

※ジャイアントキリング対象者は大会エントリー時に申告すること（申告がない場合ポイントが計上できない可能性があります）

★エアコキハンドガン・ポイント：10P

エアコキハンドガンを使用して勝利した回数×10P

※予選ブロック、決勝トーナメント、双方で適用されます

ミッションクリア条件

大会エントリー時に「エアコキハンドガンポイントミッション」を宣言

当日の全試合にエアコキハンドガンを使用して参加することとし、エアコキハンドガン以外の使用はできなくなる

エアコキハンドガン以外を使用した場合、大会ポイントの取り消しおよび無申告としてノットコールとみなされます

※ミッションに使用するエアコキハンドガンの規定

①ボーンスチャレンジとなりますので、東京マルイ製限定かつ外装は無改造無加工とする

(純正状態のサイトを削る等、形状を変えることも禁止とする)

(エアコキハンドガンポイントミッションを狙わないでエアコキハンドガンにストックつけるなどの加工は可能とする)

②トレーサー取り付け時の加工、ペイント・ステッカーチューン・グリップなどのドレスアップは可

③HOPやパワー調整はUAB1ルールの範囲内で可

④光学サイト・集光サイトの使用は不可とする

●プレイヤーは月内のランキング大会に何ヶ所でも参加可能だが、参加した月内の大会のうち、合計獲得ポイントが最も高かった大会のポイントが全国ランキングポイントへ反映される。

ただし、

★ジャイアント・キリング・ポイント

★エアコキハンドガン・ポイント

★参加ポイント

★ノットコールによるペナルティーポイント

以上はすべて累積する

【4】試合の開始

●主審が両プレイヤーの待機を確認し、「プレイヤーBOX」への移動をコールする。

●主審のコール後、直ちに試合開始へ向けた30秒間(15秒間の場合あり)のカウントダウンに入る。カウントダウン終了後に鳴る電子ホイッスルの合図で、試合開始とする。

(30カウントで自動スタートとなるため、プレイヤーは速やかに待機姿勢を取る)

【5】試合開始前の待機姿勢

●プレイヤーは速やかに「スタートBOX」へ移動しなければならない。

●スタート位置へ移動するよう指示を受けてから、試合開始のホイッスルが鳴るまでの間、選手入場口に設置してある試射BOX以外での一切の射撃を禁止とする。

※射撃してしまった場合、違反行為とみなし敗退となります。

●プレイヤーは、スタート位置の「スタートBOX」内で、両足を地面につけて待機すること。

・このとき、BOXラインを踏んではいけない。

・サイドラインと平行に足を向け、地面に爪先と踵を付けた状態で待機すること。

・スタート前の待機中は、銃口をマズルラインに付け、エアガンを傾けたり、逆さにしないこと。

・後頭部が相手プレイヤーに向いていること。

●スタート後の射撃について競技開始後、射撃をするにはスタートBOXから一度完全に出た後でなければならない。

・スタートBOXから完全に出た状態とは、両足がスタートBOXの外に出て地面に触れている状態かつ体がスタートBOX上にないことを指す。

・片足を踏み出して、残っている足がスタートBOX内の地面から離れただけでは、スタートBOXから完全に出たことにはならない。

・両足がスタートBOXの外の地面に1回以上触れた状態でスタートBOXから完全に出て射撃可能となる。

・踏み出した足または体がスタートBOXのライン上にある場合、まだスタートBOXから出ていないとみなす。

・スタートBOXを跨いでの射撃は禁止とする。

【6】試合結果の決定

- プレイヤーによるヒットコール、および審判のジャッジにより勝敗が決定する。
- 不戦勝の場合は、勝利とする。

【7】禁止行為およびペナルティー規定（共通ルール参照）

- 1on1競技中、ルールに定められた禁止行為が見受けられた場合、それに応じたペナルティーを課すものとする。

《ペナルティー》

- 失格：参加中のUAB1からの失格。
- 減点：ノットコールと判断されたプレイヤーは退場とし、さらにUAB1シーズンランキングポイントから20ポイント減点とする。ただし、累計ポイントの下限を「0」までとする。
- 注意：審判が口頭警告（回数が累積した場合、当該プレイヤー失格の可能性あり）。